

三重県 自民党政策集

地方が原点



自民党 三重県連

成長の主役 地方こそ

私たちはサミット開催県として、サミットの資産（レガシー）を次世代に継承していくために、多様性に富んだ三重県の強みを活かす産業政策を実行していきます。そして、医療・福祉・教育や社会基盤整備など県民の安全安心を守り、幸福実感日本一をめざします。

重点政策 1



雇用の確保と中小企業・小規模企業を支援します。

地域の成長戦略として、地域経済の活性化、雇用の安定・拡大に向けた取り組みを展開し、人口の社会減対策に取り組めます。特に小規模企業における「人的資源の不足」、「技術力、販路開拓、資金面などで脆弱」といった課題へ積極的に取り組めるよう、継続的に支援します。

ポイント

1

地方企業への就職を促し、その定着率向上を目指すため、新卒者等の正規雇用や非正規雇用者の正規雇用への転換を促します。また「同一労働同一賃金など」の雇用制度改革は、地域の実情に配慮し、雇用環境の改善に取り組めます。



ポイント

2

若者の職業的自立を促す支援の取り組みと人材育成・マッチング等の促進など中小企業を積極的に支援します。そして小規模事業者の人手不足の解消や人材確保に取り組めます。



重点政策 2

社会資本整備、 防災減災と 老朽化対策を進めます。



発生が懸念されている南海トラフ地震や激甚化する水害・土砂災害などの対策に取り組みます。

ポイント

1

南海トラフ地震に伴う津波により国道 42 号線の約 7 割が浸水するといわれています。甚大な被害発生時の救助・救援活動や復旧・



復興支援の基盤となる「命の道」として引き続き高規格道路を整備します。

ポイント

2

サミット効果を県全体の活性化につなげるためにも、東海環状自動車道・新名神高速道路などの高規格幹線道路や直轄国道の整備に取り組みます。





ポイント

3

木曾三川下流域など津波浸水リスクの高い地域における河川堤防の耐震対策や河川の堆積土砂の撤去を推進します。

ポイント

4

熊本地震の被災状況から学び、木造住宅の耐震化促進と緊急輸送道路・沿道建築物の耐震化支援制度を拡充します。

ポイント

5

海岸堤防の耐震化や強靱化対策を行うとともに、港湾施設の防災減災対策や老朽化対策に取り組みます。また、津波避難タワーの建設など、避難路・避難所の整備に取り組みます。

ポイント

6

四日市港については、南海トラフ地震発生時においてもエネルギー・基礎素材の供給拠点として機能を維持出来るようにコンビナートを防護する海岸保全施設の耐震・耐津波対策および老朽化対策に取り組み、強靱化を図ります。



重点政策 3



努力が報われる 農林水産業を実現します。

TPP大筋合意を受け、「農政新時代」とも言うべき新たなステージを迎えています。伊勢志摩サミットにおいては三重の食が高い評価を得ました。その豊かな食をつくり、中山間地域を含む美しく活力ある地域を創り上げてきたのは、農林水産業を営々と継続してきた現場の生産者の方々です。引き続き生産者の持つ可能性と潜在力が発揮できる環境を整え、成長産業化を後押しします。

ポイント

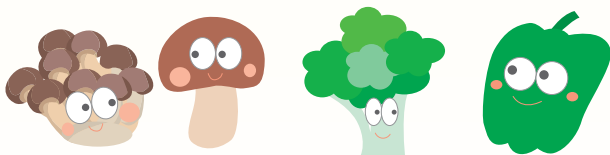
1

農業者の減少・高齢化が進む中、次世代を担う経営感覚に優れた担い手を育成し、持続可能な農業構造を実現します。

ポイント

2

大規模災害に備え、老朽化した農業用ため池や排水機場など農業水利の基幹的施設の整備を進めます。併せて海岸保全施設の長寿命化・耐震化に取り組みます。



ポイント

3

野生鳥獣による被害は深刻で、侵入防止柵の整備や捕獲事業を促進させます。

ポイント

4

林業の活性化に向け、主伐を促進するための低コスト造林の推進に取り組むとともに、林道等の基盤整備、木材の安定供給体制の構築、輸出など県産材の新たな需要拡大などを地域の実情に応じて継続的かつ安定的に取り組めます。

ポイント

5

国が進める水産物の輸出戦略をふまえ、意欲のある事業者のビジネスチャンスの創出に取り組めます。

ポイント

6

「水産三重の復活」をめざし、漁業所得の10%アップに取り組めます。

ポイント

7

養殖業の生産性の向上と、生産コスト低減や経営リスク軽減に取り組めます。

重点政策 4



暮らしの安心を支える 地域医療と福祉を充実します。

ポイント

1

医師・看護師の不足や偏在の解消に取り組みます。

ポイント

2

がん検診率向上、
がん患者の就労支
援に取り組みます。



ポイント

3

高齢者や障がい児（者）などの在
宅口腔ケアや歯科治療の充実など
を推進します。

ポイント

4

地域の在宅医療提供体制の充実や
人材育成に取り組みます。

ポイント

5

介護予防など市町が行う地域支援
事業の充実のため、地域包括支
援センターの機能強化に取り組み
ます。

ポイント

6

生活困窮者の自立支援の中で、特に子どもの貧困対策に取り組みます。

ポイント

7

特定不妊治療、男性不妊治療、不育症治療および一般不妊治療への助成を行い、不妊治療に悩む夫婦に対する総合的な支援を行います。

ポイント

8

男性の育児参画の取り組みを加速させます。



ポイント

9

子育てにおける野外体験の機会を充実させるよう普及啓発します。

ポイント

10

すべての子どもが愛情豊かな家庭環境の下で暮らすことができるよう、代替的養育として里親委託や特別養子縁組を推進します。



重点政策 5

今こそ本当に必要な 教育を実現します。



ポイント

1

学力向上について、教育の原点である家庭の教育力を高め、自他を尊重することができるよう道徳教育を推進し「生き抜いていく力」を身につけるための取り組みを行います。

ポイント

2

全国学力・学習状況調査の結果を速やかに提供して、授業の改善を図るため PDCA サイクルの確立を促進します。

ポイント

3

学びの場の選択機会の拡充を図るためにも、私学助成制度の拡充を図ります。



重点政策 6



サミット開催の成果を 土台に新たな事業展開に 取り組みます。

ポイント

1

サミット宣言に盛り込まれた「あらゆる分野における女性の活躍」をテーマに、先進的な事業に取り組みます。

ポイント

2

国際会議の誘致開催や、ビジット・ジャパン事業の拡充、伊勢志摩国立公園を世界水準の「ナショナルパーク」とするなどインバウンドを増やす対策に取り組みます。

ポイント

3

「日本版DMO」の創設を目指し、観光の産業化に取り組みます。

※日本版DMO＝地域の多様な関係者を巻き込みつつ、科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりを行う舵取り役

ポイント

4

グローバルな視野を持った次世代の育成を図ります。



さみっとで

サミット

ちほうそうせい

地方創生

これからも

自民党



自由民主党三重県支部連合会

〒514-0003 三重県津市桜橋 2 丁目 118

TEL 059-225-7251 **FAX** 059-223-0002

HP <http://www.jimin-mie.jp/>



政策パンフレット

この政策パンフレットは、政党の自由な政治活動であって、
選挙期間中でも自由に配布できます。